

事例

# 地域子育てサポート事業

長崎県社会福祉事業団（長崎県） 〒856-0813 長崎県大村市西大村本町127番地3 TEL 0957-53-7418

## 活動の概要

乳幼児及び児童を養育している保護者が、緊急・一時的に子供を養育できない場合、必要期間その乳幼児及び児童を預りその家庭の生活の安定と児童福祉の向上を目指し、より開かれた施設として地域へ寄与します。

対象となる者は、母親が病気や出産・家族の病気の付添い・冠婚葬祭・出張など一時的に養育を受けられない乳幼児及び児童。

## 法人の概要

昭和43年総合的児童福祉施設として、長崎県立「光と緑の園」が開設され、施設を運営するため、社会福祉法人長崎県社会福祉事業団が長崎県により開設。

施設の運営にあたっては、合理的な運営に努めるとともに、地域社会のニーズに即応できる体制の確立と併せ、開かれた施設となるよう努めています。

施設は、旧陸軍連隊司令部の跡地にあり、樹齢100有余年の大楠木の緑に囲まれた広い敷地の絶好の環境にあります。

- 経営施設数…2
- 法人全体の年間事業収入…375,000千円
- 主な経営施設
 

児童養護施設	昭和43年設立	定員80名
乳児院	昭和43年設立	定員40名

## 活動の内容

- 活動対象者…地域の乳幼児及び児童
- 活動の頻度…1年365日 1日24時間
- 年間延利用者数…300名
- 活動開始年…平成4年

### ■活動開始の背景（取り組みの経緯）

生活環境の変化、少子高齢化時代の到来等社会情勢の急変に加えて、地域への施設開放等の課題がある中、地域へどのようにかかわっていくか。又、地域が施設に求めているものは何か、を考え、法人の運営施設である児童養護施設及び併設の乳児院のもっている機能を十分に発揮できるものとして、地域の子供を一時的に預る、子育て支援事業へ取り組む事となりました。

### ■人材・資金面等での工夫、苦慮

通常の措置児の定員枠内での受け入れ事業の為、入所児の変動により、受け入れが不可能な時があります。

### ■利用者の声、地域の反応

地域内に自衛隊がある為、核家族・転勤者が多く、次子出産・兄弟の入院付添い等で、緊急性の高い利用者が増えています。

## 1. 地域ニーズへの対応

(2) 個別ニーズに対応した柔軟なサービス提供

又、設立当初は、ポスター等作成して、PRに努めましたが、現在は、病院からの紹介、利用者の口コミ等で、事業は地域に理解されているようです。

### 活動の成果、地域の影響、今後の課題

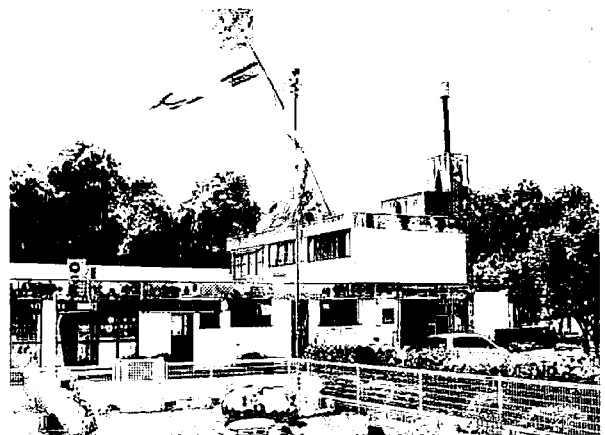
児童相談所・市役所等行政からの問い合わせや利用者の紹介等もあり、実績は増えつつあります。

施設の性質上、入所児（措置）が優先であるため、入所児の増減、施設内外での流行性の疾病等により、受け入れが出来ない事があります。

現在、この対応策を検討中です。



施設案内



光と緑の園乳児院